

令和7年度 訪問看護ステーション事業計画（案）

1 事業

- (1) 高齢者の医療の確保に関する法律及び医療保険各法に規定する訪問看護
- (2) 介護保険法に規定する居宅サービスの訪問看護・介護予防訪問看護

2 目的・内容

在宅療養者に対して主治医が必要と認めた場合、看護師等が訪問し、療養上の世話と病状の観察・判断や医学的管理・診療の補助等を行う。利用者が住み慣れた家庭や地域社会の中で、少しでもその人らしく自立した日常生活を送ることが出来るように、心身の機能の維持と病状の悪化を防止し、安楽を図る等、一人ひとりの状態にあった個別的な看護サービスを提供する。

サービスの提供にあたっては主治医と密接な連絡をとり、病状や障害の程度、介護者の状況に合わせた適切なケア計画にもとづいて支援すると共に、地域のサービス事業者や関係機関の多職種と連携を図り専門的なサービスの提供に努める。

3 目標

- (1) 利用者のニーズに適した訪問看護の提供

ア 年間計画

利用者数 1, 296 人（月間目標：医療保険 38 人、介護保険 70 人、計 108 人）

訪問回数 9, 720 回（月間目標：医療保険 348 回、介護保険 462 回、計 810 回）

イ 機能強化型訪問看護ステーション加算（Ⅰ）の維持

在宅看取りの実施（ターミナルケア加算算定 医療保険 20 人）

ウ 看護体制強化加算（Ⅰ）の維持

在宅看取りの実施（ターミナルケア加算算定 介護保険 5 人）

医療依存度の高い療養者の対応（特別管理加算算定 前 6 ヶ月で 20 % 以上）

- (2) 看護の質の向上

ア 職能団体などが実施する研修参加

イ 事例検討会・カンファレンスの開催

ウ 安全な看護サービスの提供

訪問看護基準・訪問看護手順・マニュアルの見直し

感染症・災害に係る業務継続計画の見直し

事故発生時の対応・対策の検討

高齢者虐待防止及びハラスメント対策

エ 専門職として自己研鑽に積極的に取り組む

- (3) 看護の質の評価

ア 看護実践の振り返り

事例検討会

- イ JNAクリニカルラダーの活用による看護実践力の評価
- ウ 訪問看護事業所評価
 - 利用者満足度調査
 - 看護師自己評価
 - 事業所自己評価
 - 介護サービス情報公表制度の外部調査員による訪問調査受審

(4) 地域の関係機関や多職種との連携

- ア 碧南市訪問看護ステーション連絡協議会の参画
- イ 碧南市介護サービス機関連絡協議会に参加
- ウ 電子連絡帳などICTの活用

(5) 経営の安定化

- ア 経営状況の確認及び対策の検討
- イ 経営状況をスタッフと共有し意識向上を図る
- ウ 診療報酬・介護報酬における適切な加算算定

(6) 訪問看護の普及啓発活動

- ア 市民病院催事に参加
- イ 講座や会議など地域活動に参加
- ウ 訪問看護教育の実施、看護学生等の実習生の受け入れ

(7) 業務内容の見直し

- ア 病院経営強化プランに掲げたアクションプランの実施
- イ 看護の質の評価を活用した業務見直しの実施

令和7年度 居宅介護支援事業所事業計画（案）

1 事業

介護保険法に基づく指定居宅介護支援事業、介護予防支援業務受託事業

2 目的・内容

要介護あるいは要支援状態にある人に対して適正な居宅介護支援、介護予防支援を提供する。

要介護、要支援者等の依頼を受け、利用者の心身の状況、置かれている環境に応じ、利用者の選択及び家族等の意向に添った介護サービス計画を作成し、適切なサービスが提供されるよう介護サービス事業者等の関係機関との連絡調整を行ない、利用者の能力に応じ自立した日常生活ができるように支援する。

また、市民病院に入院中の患者様のスムーズな在宅移行に向けて、病院や関係機関と連携を図り、在宅療養環境を整えるための支援を行う。

3 目標

(1) 利用者のニーズにあった居宅介護支援（ケアマネジメント）の提供

ア 居宅サービス計画（ケアプラン作成）

利用者数：480人／年 ①＋②＋③

①要支援1・2 0人（介護報酬 4,279円／月）

②要介護1・2 280人（介護報酬11,222円／月）

③要介護3～5 200人（介護報酬14,577円／月）

(2) 居宅介護支援の質の向上

ア 研修参加

法定研修

碧南市介護サービス機関連絡協議会研修 碧南市高齢介護課

地域包括支援センター主催研修 在宅医療サポートセンター主催研修

特定事業所勉強会 碧南市民病院職員研修等

イ 事例検討会

ウ 各種マニュアルの見直し

エ 感染症・災害に係る業務継続計画の見直し

(3) 居宅介護支援の評価

ア 保険者によるケアプランの点検

イ 介護支援専門員の自己評価

ウ 事業所自己評価

エ 事業所満足度評価

(4) 地域の関係機関や多職種とのネットワーク構築

- ア 自立支援型カンファレンス
- イ 碧南市介護サービス機関連絡協議会
- ウ 碧南市訪問看護ステーション連絡協議会

(5) 経営の安定化

- ア 経営状況の確認及び対策の検討
- イ 介護報酬における適切な加算算定

令和7年度 訪問看護事業特別会計予算（案）

【歳 入】

単位：千円

科 目		本年度予算額	前年度予算額	説 明
1 款	訪問看護療養費	39,953	40,339	前年度対比386千円（9.6％）減
1 項	1 訪問看護療養費	37,166	38,096	訪問看護療養費 利用者 37人／月 訪問 1人8回／月
1 目	2 訪問看護利用料	2,787	2,243	自己負担金（訪問看護療養費の1割） その他利用料（時間外利用料、交通費等）
2 款	繰越金	75,000	88,914	前年度決算剰余金
3 款	諸収入	63	2	
1 項	1 市預金利子	62	1	市預金利子
2 項	1 雑入	1	1	雑入
合 計		115,016	129,255	前年度対比14,239千円（11.0％）減

【歳 出】

単位：千円

科 目		本年度予算額	前年度予算額	説 明
1 款	訪問看護事業費	87,850	95,535	前年度対比7,685千円（8.0％）減
1 項	1 報酬	17,305	17,592	会計年度任用職員：看護師3人・事務員2人
1 目	2 給料	27,841	29,896	一般職：看護師 7人
	3 職員手当等	24,952	25,071	一般職：看護師 7人 任用職員：看護師3人・事務員2人
	4 共済費	13,391	14,779	〃
	8 旅費	283	644	会計年度任用職員交通費、県内旅費
	10 需用費	521	443	
	消耗品費	229	205	事業用消耗品、図書代等
	修繕料	150	96	車検・車両点検代、車両修理代等
	医薬材料費	142	142	衛生材料・診療材料
	11 役務費	612	1,499	電話料、訪問看護事業者賠償責任保険料等
	12 委託料	0	2,939	
	13 使用料賃借料	1,365	1,149	看護衣リース、訪問看護介護システム利用料等
	17 備品購入費	1,456	1,342	車両購入費（軽自動車1台）
	18 負担金	111	171	関係機関年会費、研修会出席者負担金等
	26 公課費	13	10	重量税、消費税
2 款	予備費			
1 項	1 予備費	27,166	33,720	
合 計		115,016	129,255	前年度対比14,239千円（11.0％）減

令和7年度 介護保険特別会計（介護サービス事業勘定）予算（案）

【歳 入】

単位：千円

科 目	本年度予算額	前年度予算額	説 明
1 款 サービス収入	51,160	52,045	前年度対比885千円（1.7%）減
1 項 1 目 1 訪問看護費収入	39,740	40,074	訪問看護費収入 利用者 68人／月 訪問 1人6回／月
2 目 1 居宅サービス 計画費収入	6,108	6,282	居宅サービス計画費収入 利用者 480人／年
2 項 1 目 1 自己負担金収入	5,312	5,689	自己負担分 その他利用料（交通費、特殊材料費等）
2 款 繰入金	6,590	21,107	一般会計繰入金
3 款 繰越金	20,000	14,284	前年度決算剰余金
4 款 諸収入	10	2	
1 項 1 市預金利子	9	1	市預金利子
2 項 1 雑入	1	1	雑入
合 計	77,760	87,438	前年度対比 9,678千円（11.1%）減

【歳 出】

単位：千円

科 目	本年度予算額	前年度予算額	説 明
1 款 総務費	75,187	84,852	前年度対比9,665千円（11.4%）減
1 項 1 目 1 報酬	8,907	11,600	会計年度任用職員：看護師1人、作業療法士1人
2 給料	28,521	30,086	一般職：看護師6人、作業療法士1人
3 職員手当等	23,645	25,992	一般職：看護師6人、作業療法士1人、任用職員：看護師1人、作業療法士1人
4 共済費	12,039	13,846	〃
8 旅費	168	198	会計年度任用職員交通費、県内旅費
10 需用費	769	1,396	
消耗品費	172	176	事業用消耗品、図書代等
修繕料	597	1,220	物品修繕、車両法定点検及び修繕
11 役務費	315	336	居宅介護支援事業者賠償責任保険料、口座振替手数料等
12 委託料	0	215	
13 使用料賃借料	588	621	看護衣リース料、すぐろくケアマネ利用料等
17 備品購入費	0	388	
18 負担金	235	174	関係機関年会費、研修会出席者負担金等
2 款 サービス事業費	573	586	前年度対比13千円（2.2%）減
1 項 1 目 10 需用費	493	512	
消耗品費	292	324	医療関係消耗品等
医療材料費	201	188	衛生材料、消毒薬品等
2 目 11 役務費	0	0	
2 項 10 需用費	80	74	
1 目 消耗品費	80	74	FAXトナー、リサイクルペーパー
3 款 予備費	2,000	2,000	
合 計	77,760	87,438	前年度対比 9,678千円（11.1%）減